

公園の概要

おおばじょうしこうえん
大庭城址公園は、藤沢駅から北西に約4km、市の中心を南北に流れて相模湾にそぞぐ引地川沿いの大庭の地にあります。この地は古くから人々に大庭城山と呼ばれ、城址としての歴史性とともに、緑の山として親しまれてきました。大庭城址公園はその特性を生かして昭和60年3月に供用を開始した広さ約12.6haの総合公園です。

主な施設としては、大芝生広場、チビッ子冒険広場、休息広場、館址広場、花の広場等があり、フジ棚のパーゴラや複合遊具、四阿等も設置されています。

園内にはウメやツツジ、バラ、アジサイなどの花木の他、ソメイヨシノを中心とした300本以上のサクラが植栽されており、お花見の時期には大変賑わいます。



足型のモニュメント

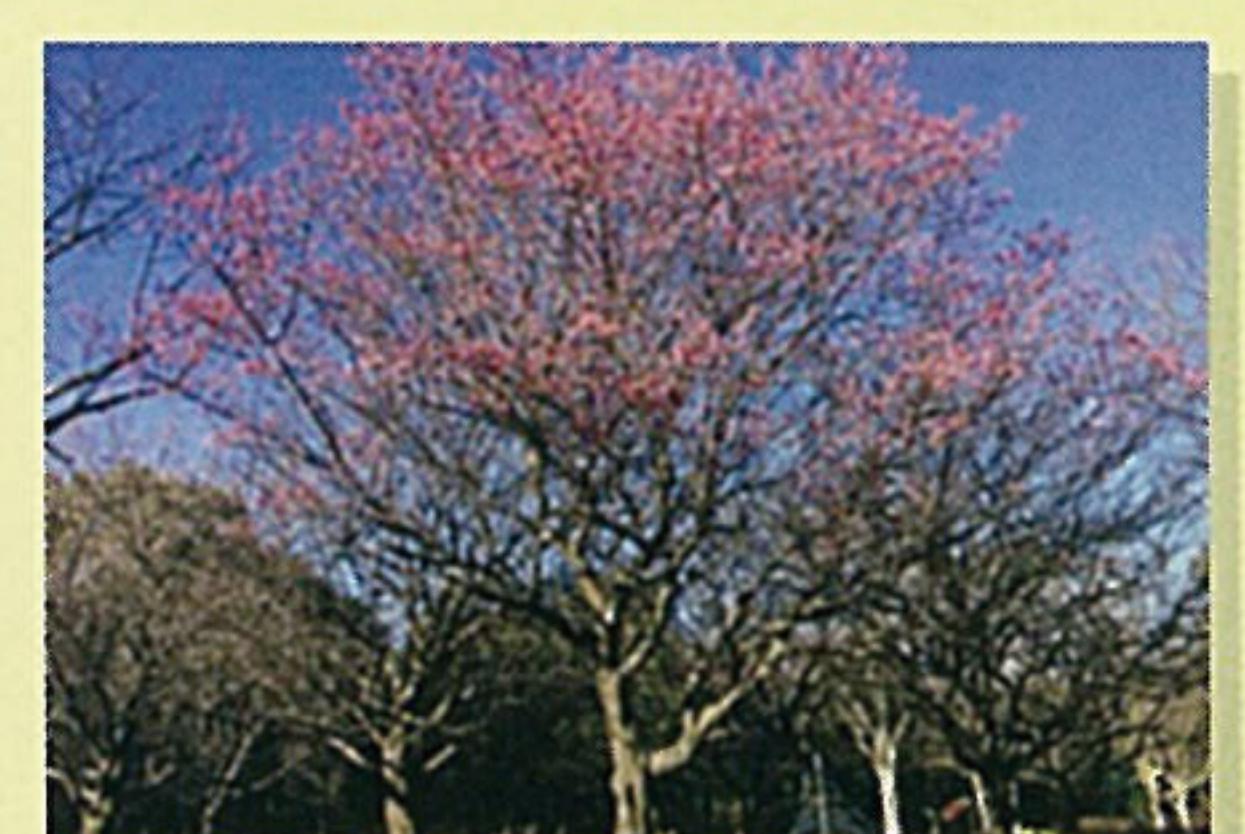
藤沢市制50周年を記念して、1990年に市民からご応募いただいた足型で作製したモニュメントです。

東側入口



花の広場(バラ園)

バラ園の他にもウメやモクレン、ユキヤナギ、アジサイなど四季折々に花の咲く花木が植栽された広場です。



大芝生広場

サクラに囲まれた大きな広場で大木のメタセコイアがシンボルツリーとなっています。



チビッ子冒険広場

複合遊具やターザンロープ等を設置した広場で、いつも元気な子供たちで賑わいます。



春の園路

新緑の園路

石垣と管理事務所